



学校だより かがやき

令和7年度 第6号 令和7年10月31日発行
宮城県立秋保かがやき支援学校 校長 門脇 敏昭
TEL022-354-8102 FAX022-354-8305
HP <https://akiu-kagayaki.myswan.ed.jp>

「想像する力」

教頭 秋葉 行

秋保の自然豊かな風景や吹き渡る風の趣に秋を感じる季節となりました。先日行われた学校祭には多くの保護者にお越しいただき、大盛況に終えることができました。また、保護者有志の皆様によるコーナーも設けていただき、年々学校祭が充実したものになっていると感じます。皆様の御協力に、心より感謝申し上げます。

お気付きの方もいらしたと思いますが、今回の学校祭では備前焼の販売コーナーを設けました。販売した備前焼は、昨年度視察をさせていただいた岡山県立誕生寺支援学校の生徒さんが製作したものです。送っていた製品はわずか1時間で完売するほど好評でした。私は、送られてきた一つ一つの製品を手に取り、生徒さんや先生方がかなり入念に、そして心を込めて製品を作成し完成させたのだらうと想像しました。もしかしたら遠く離れた東北の地で製品がどのように評価されるのか、かなりの緊張感を持って作業に取り組んだのかもしれません。一心不乱に土をこね、ろくろを回し、磨いて仕上げをする生徒さんの姿を思い出しました。報告を心待ちにしているだろうと、学校祭が終わるやいなや大好評の内に完売したことを先方に報告しました。

思いやる力とはいわゆる想像力のことです。相手のことをあれこれと想像し、おもんばかりのことを思いやりと言います。今の世の中は、分かりやすく便利になった分、相手のことをおもんばかりの場面が減ってきているように感じます。例えば「待ち合わせ」などは過去と全く様相が異なります。昔は外に出てしまうとお互いに連絡がつかず、約束の場所で相手を待ち続けるしかありませんでした。時間までに姿が見えないと、体調を崩したのではないかと、事故などに遭っていないかなどとあれこれ想像し、そこまで来ているかもしれない、あの角から姿を現すのでないかと、と待ち続ける時間がありました。一人一台端末を持つ現代では、待ち合わせ自体がほぼなくなったと言ってよいでしょう。お互いの位置が容易に確認でき、お互いが別な場所に移動しても会えなくなることはありません。想像力をフルに働かせ、相手をあれこれと思いやる必要がなくなりました。便利になるということはある面で、人が身に付けるべき力を衰退させてしまう面も出ているのかもしれない。

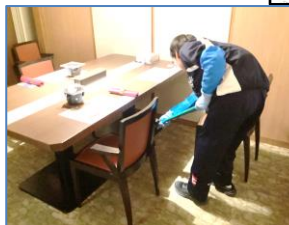
産業技術科の生徒を中心に、遠く離れた仲間とリモート学習などで今後もつながりを持つ場面を作り出したと考えています。便利な道具が想像力を減退させるだけではなく、想像する力を培う道具にもなるはずです。多くの思いやりに囲まれ、さらに思いやる力を身に付けた児童生徒の未来はきっと幸せに満ちていると信じています。想像する力を育めるよう、今後も様々な角度から教育活動を展開していきたいと考えています。

高等部の現場実習が始まりました

高等部では各学期に現場実習の期間を設けています。
将来の自立に向け、皆、真剣に取り組んでいます。

普通科では、現場実習と校内実習を並行して実施しています。1学期の現場実習は2年生のみでしたが、2学期は1年生もいくつかのグループに分かれて仙台市内の事業所で実習を行っています。校内実習では1・2年生が三つのグループに分かれ、ボルトやボールペンの組立て、タオル畳み、外部からの受託作業などを行っています。将来の就労に向けた大切な活動であることを意識しながら、どの生徒も真剣に取り組んでいます。

産業技術科の現場実習は、1年生がグループ実習で2週間、2年生が単独実習で3週間を原則として実施しています。日頃学校で学んだことを現場で実践する貴重な学びの場として、1年生も2年生もとても真剣な態度で臨んでいます。



小学部

「運動の秋」

小B 2年2組 担任 山口 聡

10月30、31日に小学部低学年部の運動会が開催されました。小体育館をいっぱいに使って、サーキット運動やダンスを披露することができました。子供たちはこの日のために、1か月以上一生懸命練習してきました。これまでのお子さんの頑張りに、どうぞ大きな拍手とねぎらいの言葉をお願いします。



小B 4年2組 担任 佐藤 祐亮

中学年部、高学年部の運動会は、31日に体育館で行われました。両学年部とも、これまで体育館でボールを蹴ったり走ったりと一生懸命練習しました。繰り返し練習を行うことでボールを上手に蹴ったり、ゴールに向かって一生懸命走ったりハードルやブロックを越えたりすることができるようになりました。



御家庭でも、是非、運動会での頑張りを話題にいただければと思います。

中学部

「バケツ稲の栽培」

中B 1年1組 担任 高橋 清子

中学部では理科の学習として米作りをしました。一人一つのバケツに土を入れ、芽だし、植え付け、植え替え、水量と温度の管理、中干し、水入れ、落水、稲刈りまで行ってきました。一つのバケツから御飯茶碗半杯分のお米が収穫できました。観察をしながら一週間で10cm以上成長する様子に驚いたり、夏の高温の影響を心配したりしながら、「八十八の手がかかる」と言われている米作りを経験することができました。できたお米は給食の御飯を炊くときに混ぜて提供する予定です。秋保かがやき産米をお召し上がりください。



「宮城県特別支援学校幼児児童生徒作品展」開催中

県内の特別支援学校の活動について、多くの皆様に知っていただき、特別支援教育と障がいのある幼児児童生徒への理解を深めることを目的に、作品展が開催されています。是非、御覧ください。

期日：11月7日（金）（最終日は午前中のみ）まで。

会場：ホテル白萩1階ロビー・パブリックスペース

仙台市青葉区錦町2-2-19

11月の行事予定

日	曜	行事
1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	現場実習（高産業技術科2、普通科2） 現場実習（高産業技術科1）
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	進路相談（高1 ～12/5） 介護等体験実習②
11	火	
12	水	特別支援教育研修会Ⅱ（移動研修会場） ALT 来校（中②）
13	木	校外学習（小4） 校外学習（高：普通科1）
14	金	校外学習（小3） SSW 来校 学校評価アンケート回答期限
15	土	
16	日	
17	月	進路相談（高2：～12/5）
18	火	巡回指導医訪問④
19	水	
20	木	
21	金	校外学習（小5、6年） 高等部産業技術科入学者選考出願
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	
27	木	修学旅行（高2、大阪方面） 学習発表会（中）
28	金	校外学習（高産業技術科1） ：クラス別研修
29	土	
30	日	